

事業所名

キッズアップ上尻毛（児童発達支援）

## 支援プログラム

作成日

2026年

4月

1日

法人（事業所）理念		理念:1人ひとりの成長や発達段階に合わせたサポート お子様ができることを最大限に引き出すことを目指す。	
支援方針		1. 子どもの成長、発達段階の悩みに寄り添い、保護者や子どもが安心して楽しく過ごせる施設を目指す。 2. 子ども1人ひとりを尊重し、その子似合った支援を行う。 3. 明るい職場の雰囲気や心がけ、チームワークを大切にします。 4. スキルアップのため、常に新たな知識の習得に努める。	
営業時間		営業時間：月～土 9：30～18：30 サービス提供時間：月～金 12:00～17：30 土曜 10：00～16：00	送迎実施の有無 あり なし
支 援 内 容			
本人支援	健康・生活	・衣服の着脱訓練 ・排泄（自立に向けた訓練） ・食育を通して食の楽しさを学び、食事のマナーや箸の持ち方などを学ぶ ・1日のスケジュールを張り出し、時間管理ができるように生活リズムを身につける	
	運動・感覚	・月1回の体操教室を通して体の使い方を学ぶ。普段の活動でも全体運動や部分運動を通して基本技能を身に着ける。 ・季節を楽しめる制作などを取り入れ、指先の感覚を養い、視覚にも楽しめる内容を取り入れる。	
	認知・行動	・帰りの会でその日の生活の様子を振り返る時間を設ける。 ・子どもの成長に合わせたプリントを実施し、平仮名を習得。自分の名前の記入する機会を増やす。 ・ルールのある遊びを取り入れ、ルールを理解しやすいよう絵カードなどを活用していく。	
	言語 コミュニケーション	将来日常生活や社会生活を円滑に営むために、言語やコミュニケーション能力を向上させることを目的とし、以下の①～⑦の項目から本人（利用者・家族含む）の状況に合わせ支援を提供する。 ①言語の形成と活用、②受容言語と表現言語の支援、③相互作用によるコミュニケーション能力の獲得、④指差し、身振り、サイン等の活用、⑤読み書き能力の向上のための支援、⑥コミュニケーションツールの活用、⑦音声、文字などコミュニケーション手段の活用 具体的な支援内容：言語支援（絵カード・言葉遊びやリズムのある詩・歌で発語を促す。）、音読や日常の出来事の話をする練習（身振り手振りを含む）、ゲーム（ルールや他との	
	人間関係 社会性	将来、日常生活や社会生活を円滑に営めるようにすることを目指して、人間関係の形成や社会性の発達を向上させることを目的とし、以下の①～⑥の項目から本人（利用者・家族含む）の状況に合わせ支援を提供する。 ①愛着行動の形成、②模範行動の支援、③感覚運動遊びから象徴遊びへの支援、④一人遊びから協同遊びへの支援、⑤自己の理解とコントロールのための支援、⑥集団への参加への支援 具体的な支援内容：公共の場でのマナーの練習（公園遊び、交通機関の利用、地域イベントへの参加 など）、他との関係作り（挨拶、遊び、お礼、謝る、譲り合い、手洗い、手伝い、表現 など）	
家族支援		面談や電話などによって利用者の家族や兄弟姉妹等に対して、職員が必要に応じて相談支援を行う。	移行支援 利用者が退所後に地域社会への参加・インクルージョンを推進する支援が必要な場合は、利用者の家族等と連携して地域社会への参加・インクルージョン等の移行支援を行う。
地域支援・地域連携		利用する子どもが地域で適切な支援を受け、地域に居場所を持つことができるよう、関係機関等と連携する。	職員の質の向上 「必要な資質・技術の向上」「その他必要なスキル・情報構築」等を目的とし、定期的な事業所内外での研修を実施することで職員の資の向上を図る。
主な行事等		(定期開催) 1月：初詣、3月：ひな祭り、7月：七夕、8月：夏祭り、10月：運動会、12月：クリスマス会 (不定期開催の行事) お出かけ（動物園・水族館）、野外活動（プール・公園）、クッキング	